

「培養肉」について考えよう！

人口爆発による食肉需要の増加が見込まれる中、さらなる食肉増産は、様々な観点から持続可能ではないと考えられています。植物肉に代表される「代替肉」の開発はその対策の一つです。現在日本では、家畜の細胞を培養して作る培養肉の研究が急速に進んでいます。

培養肉とはどのようなものなのか、新たな食の選択肢となりえるのか。培養肉の最新事情とともに、これから目指すべき社会の姿について、一緒に考えてみませんか？

日時 7月14日(日)
時間 10:00~12:00(受付)9:30~
内容 10:00~10:15
今治東中等教育学校生による発表
「培養肉焼肉で世界を救え！」
10:15~11:00
ワークショップ「培養肉食べたいですか？」
11:00~11:45
オンライン講義「培養肉の現在」
講師 松崎 典弥 氏(大阪大学教授)
11:45~12:00 質疑応答
場所 今治市立中央図書館 視聴覚室
定員 30人(対象:中学生以上/申し込み順)
参加費 無料



SB 国際会議 2024 東京・丸の内 Student Ambassador
全国大会で発表する「チーム培養肉」

日本のFoodTechの現在

培養肉 ミンチ肉(ハンバーグ) 成功 → 繊維肉(ステーキ肉) 成功

2023
大阪大学
伊藤ハム米久ホールディングス株式会社
TOPPAN株式会社
株式会社シグマックス
島津製作所

培養肉未来創造
コンソーシアム
Download the Future. Accelerate by Culture. Plus

食用培養肉製造技術の社会実装段階へ

培養肉焼肉が普及すれば

世界

人口爆発による食肉価格の高騰
メタン発生による地球温暖化

阻止

飢餓に苦しむ人々
食肉増産による環境破壊

主催 愛媛県立今治東中等教育学校「チーム培養肉」(5年生6人、4年生1人)

一般社団法人 WONDER EDUCATION 代表理事 越智大貴(総務省主権者教育アドバイザー)

問合せ先: 今治東中等教育学校 教育研究課
sakuraisampo@gmail.com

申込は
こちらから→

